

文教福祉常任委員会 会議録

令和5年6月13日（火）午前10時00分～
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

文教福祉常任委員会

令和5年6月13日(火)午前10時00分～

議会委員会室

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 執行部あいさつ

4. 議事

① 議案第38号 小美玉市基金条例の一部を改正する条例について

② 議案第39号 令和5年度小美玉市一般会計補正予算(第2号)

5. その他

・議会報告について

・視察研修について

6. 閉会

出席委員（7名）

1番	山崎晴生君	4番	島田清一郎君（副委員長）
7番	鈴木俊一君	8番	村田春樹君（委員長）
11番	谷仲和雄君	14番	福島ヤヨヒ君
18番	市村文男君	19番	荒川一秀君（議長）

欠席委員（なし）

付託案件説明のため出席した者

市長	島田幸三君	教育長	羽鳥文雄君
保健衛生部長	菅谷清美君	福祉部長	佐々木浩君
文化スポーツ振興部長	藤枝修二君	教育部長	滑川和明君
教育委員会理事	佐藤雅記君	医療保険課長	重藤辰雄君
健康増進課長	太田由美江君	社会福祉課長	岡野あけみ君
介護福祉課長	小川和夫君	包括支援センター長	大山伸一君
子ども課長	長沼光子君	生涯学習課長	田山智君
スポーツ推進課長	関川克己君	生活文化課長	片岡理一君
教育指導課長	長谷川正幸君	教育企画課長	大原光浩君

議会事務局職員出席者 書記 菅澤 富美江

午前10時00分 開会

◎開会の宣告

○副委員長（島田清一郎君） おはようございます。ただいまより文教福祉常任委員会を開催いたします。

初めに、委員長挨拶、村田委員長お願いいたします。

○委員長（村田春樹君） 皆様、改めましておはようございます。

本日は雨も上がりましたが、梅雨の時期でなかなか過ごしにくい時期になってきたのかなっていうふうに思います。また今回議案数でございますけれども、2つということで、慎重審議を皆様方には行っていただければというふうに思います。さらに今回、委員会終了後に視察ということで、給食センターの方に行って参ります。今日の新聞の方を見ますと、かすみがうら市の方で、給食のパンに爪楊枝が入っていたという、ちょっと悲しいニュースがございました。小美玉市の給食センターは、そういったことはないと思うんですけども、しっかりと委員の皆様、さらには他の議員もいらっしゃるということなので、しっかりとそういったところも見ながら、研修していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。本日どうぞよろしくお願いいたします。

○副委員長（島田清一郎君） ありがとうございます。

続きまして、執行部挨拶、島田市長お願いいたします。

○市長（島田幸三君） 改めまして、おはようございます。委員の皆様には大変お忙しい中、文教福祉常任委員会へのご出席、ご苦勞様です。ご案内の通り、台風2号の豪雨の影響で、市内、かなりいろいろな部分で被害を受けております。管理課では大体集計がまとまり、約250件ほど被害がございました。また農政課でも、水田の被害或いはハウスの冠水の被害を現在、調査を実施中でございます。特に被害では、人的被害はありませんが、玉里義務教育学校の南側の土手がものすごい崩れて、万が一子供たちが通っていたら大変な被害になっていたと思われました。改めて、子どもたちの通学路或いは学校周辺のがけや土手などの確認も徹底しなくてはならないと思っています。今日は、慎重審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○副委員長（島田清一郎君） ありがとうございます。

それでは、議事に入ります。議事進行は委員長をお願いいたします。

○委員長（村田春樹君） それでは、ただいまの出席委員は7名であります。定足数に達し

ておりますので、本日の会議を開きます。本日は、4月の人事異動後初めて、執行部が全員揃う委員会となりますので、自己紹介をお願いします。

(執行部および委員 自己紹介)

それでは、本日の議題は、6月9日に付託された議案審査付託表のとおりであります。関係資料につきましては、スマートディスカッションに保存されています。準備はよろしいでしょうか。

当委員会の議事の進め方でございますが、質疑の方法は、一問一答方式とし、一人の方がすべて終了するまで質疑を続けることとします。簡潔かつ明瞭になされ、重複質疑を避けられますよう、よろしくお願いいたします。

また、執行部においても、明快な答弁をお願いいたします。なお、執行部が即時に答弁しがたい質疑があった場合には当該質疑に対する答弁を一時保留とし、委員には次の質疑をお願いいたします。一時保留にした答弁は、執行部において整い次第、再開することいたします。各委員におかれましては、よろしくご協力くださいますようお願いいたします。なお、会議録作成の都合上、発言の際はマイクを使っていただき、質疑が終わりましたら、必ず電源をお切りいただきますようお願いいたします。

それでは、これから付託議案の審査に入ります。

議案第38号 小美玉市基金条例の一部を改正する条例について議題といたします。

執行部より説明を求めます。

田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長(田山智君) それでは、議案第38号小美玉市基金条例の一部を改正する条例について、ご説明いたします。着座のまま、説明させていただきます。今回上程しました議案第38号は、基金条例の一部を改正するもので、再編交付金を財源とした小美玉市地区集会施設維持管理基金を、特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源とした、小美玉市行政区集会施設管理基金に切り替えるものです。小美玉市地区集会施設維持管理基金については、再編交付金を財源として、平成20年度から平成28年度までの9年間において、造成を行いました。主な事業は、基地周辺26地区内にある、再編交付金事業により整備した、22地区の集会施設の維持管理費、備品購入費、修繕費などの目的に従い、平成21年度から令和8年度までの間に処分を完了する予定でした。しかし、地区集会施設維持管理経費の増大に伴い、

令和4年度末を持ちまして、基金残高がゼロとなり、処分が完了したこと、再編交付金事業では、基金の積み増しが出来ないことから、新たに特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源とした小美玉市行政区集会施設管理基金に切り替えるものです。小美玉市行政区集会施設管理基金については、百里基地周辺地区などの行政区集会施設の管理費である修繕費や備品購入費などへの充当を見込んでおります。

説明は以上となります。よろしく申し上げます。

○委員長（村田春樹君） 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑は挙手によりこれを許します。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） 1つだけお尋ねをいたします。これまで基地周辺の行政区の集会施設だけっていうふうにこの部分から読み取れたんですけども、これからはその地域コミュニティとそれ以外のところも入るっていう意味にとらえていいんでしょうか。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） その部分について、防衛省と協議をしております、なるべく拡大をしていきたいというふうに考えております。ただし、補助制度の補助率については、現行の各区公民館整備費補助金交付規則に従い実施することになります。その財源とするための調整と協議を進めているところでございます。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） ということは、将来的にはその地域のコミュニティ、公民館等は一本化をするっていう意味になるんですか。それともやっぱり周辺と、それ以外のところでは、これまでと同様に補助に対する率が違うっていうふうにとらえるのか、ちょっとそこら辺の説明をお願いします。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） その部分につきましては、今すぐ統一ということは、考えておりません。現行のとおり進めていきたいというふうに考えております。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） 先ほど将来的にはどうなるのかっていうふうにちょっとお聞きしたんですけど、今は考えてないけど、将来的には、これずっとこのままいくのかそれとも将来的には市内が一本化になるっていうことがありうるのかどうかちょっとそこら辺だけ確認

しておきたいと思います。いかがでしょうか。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 将来的にも非常に難しいととらえております。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） はい。わかりましたが、ちょっとこの表記だけではそこら辺のところはなかなか他の人が見たら、やっぱり説明を受けてればわかりますけれども、他の人から見たら、全部やってくれるのかなみたいな気になりましたので、お伺いしました。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） はい。谷仲でございます。よろしく申し上げます。今の説明でちょっと確認したいんですが、この再編交付金を財源とした小美玉市地区集会施設維持管理基金、これが令和8年度完了予定であったが、その令和4年度の基金残高がなくなるということで、この切り換えというところで、これ私の認識ですと再編交付金を活用した騒音地区に対するところの取り組みかなとは思いますが、よく騒音地区26地区ですか、そこの公民館が対象という言い方でとらえていますが、そここのところ確認でちょっとお聞きしたいと思います。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） これまでの再編交付金事業につきましては、26地区のうち22地区の再編交付金事業により整備した集会施設に対して、この基金を充当しておりました。それ以外の4地区については再編交付金事業により整備した集会施設ではないため、基金は充当しておりません。4地区は清水頭区、山川区、羽木上区、伏沼区になります。4地区については、再編交付金以外の事業で集会施設を整備しているため、小美玉市地区集会施設維持管理基金は充当しておりません。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） そうしますと、この特防に切り換えても、基本的にはその形で、進めていくという解釈でよろしいんですか。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 谷中委員のご質問のとおり進めていく予定でおります。

○委員長（村田春樹君） ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（村田春樹君） ないようですので、以上で質疑を終結いたします。

次に、討論に入ります。

討論はございますか。

[「なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（村田春樹君） ないようですので、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第 38 号 小美玉市基金条例の一部を改正する条例について 採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（村田春樹君） ご異議なしと認め、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第39号 令和5年度小美玉市一般会計補正予算（第2号）（当委員会所管事項）について議題といたします。

執行部より説明を求めます。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○太田健康増進課長（太田由美江君） 議案第39号令和5年度小美玉市一般会計補正予算第2号のうち、文教福祉常任委員会所管事項についてご説明申し上げます。まず6ページをお願いいたします。はじめに健康増進課所管の歳入でございます。16款国庫支出金、1項国庫負担金、2目衛生費国庫負担金、1節保健衛生費の負担金、説明欄、新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金で2,732万4,000円の補正増をお願いするものです。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 続きまして、2項国庫補助金、説明欄、特定防衛施設周辺整備調整交付金1,000万円。内容につきましては、歳出予算の方で説明をさせていただきます。

○委員長（村田春樹君） 長沼子ども課長。

○子ども課長（長沼光子君） 続きまして、子ども課所管になります。一段下になります。

2目 民生費国庫補助金、1節 児童福祉費補助金、説明欄、保育対策総合支援事業費補助金184万3,000円の新規計上をお願いするものでございます。内容につきましては、市内保育園及び認定子ども園と市内学童施設の送迎用バス実施園に対し送迎用バスへの安全装置の設置に対する補助金になります。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○社会福祉課長（岡野あけみ君） 続きまして社会福祉課所管になります。同じく3節 生活保護費補助金、説明欄、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金について、74万8,000円の補正増をお願いするものでございます。生活保護システム改修に係る経費に対する補助で、補助率は2分の1、生活保護事務費に充当するものでございます。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○太田健康増進課長（太田由美江君） その下、3目 衛生費国庫補助金、1節 保健衛生費補助金、説明欄、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金で、3,019万3,000円の補正増をお願いするものでございます。負担金、補助金ともに、秋開始接種に向けました新型コロナウイルスワクチン接種事業への充当財源でございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） その下になります。6目 教育費国庫補助金。2節 小学校費補助金で164万7,000円、3節 中学校費補助金で46万8,000円、説明欄で学校保健特別対策事業費補助金をそれぞれ増額するものでございます。内容としましては、感染対策としまして、各学校へ空気清浄機を購入するための補助金となります。続きまして、17款 県支出金、2項 県補助金、6目 教育費県補助金、説明欄の市町村立学校等安全対策支援事業費補助金を140万円増額するものでございます。内容としましては、公立の幼稚園バスへ安全装置を設置するための補助金となります。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） 続きまして、スポーツ推進課長所管になります。同じく6ページ下段3項委託金、5目 教育費委託金、1節教育費委託金、説明欄、地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金184万円の補正増をお願いするものでございます。部活動の地域移行に向けた国の実証事業委託金となりますが、内容につきましては歳出でご説明いたします。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 続きまして、7ページをご覧いただきたいと思えます。19款、1項 寄付金、4目 教育費寄付金、2節 学校教育費寄付金、学校教育に対する指定寄付金を400万円増額するものでございます。内容としましては、百里開発株式会社からの300万円の寄付と、匿名で個人の方から100万円の寄付金がございます、それを学校図書購入費用と小川北義務教育学校の楽器購入費用へそれぞれ充当するものとなります。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 20款繰入金、説明欄、地区集会施設維持管理基金繰入金について、397万2,000円の減額補正をお願いするものです。先ほど、議案第38号でご審議いただきました基金について、令和4年度末に基金積立金の処分が完了したことから減額補正の計上を行うものです。歳入補正予算の説明は以上となります。

○委員長（村田春樹君） 片岡生活文化課長。

○片岡生活文化課長（片岡理一君） 次のページ8ページをお願いいたします。続いて補正の歳出となります。2款 総務費、1項 総務管理費、17目市民文化交流費は90万6,000円の増額をお願いするものとなります。説明欄、4 四季文化館施設維持管理費、10節需用費、修繕料の内訳となりますが、1つ目が、ホワイエ用空調設備の圧縮機修理、81万8,000円の増額。それと、浄化槽の原水ポンプ修理、8万8,000円の増額による計上となります。なお、浄化槽の原水ポンプ修理につきましては、当初予算での計上に対し、不足分を増額するものとなっております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○岡野社会福祉課長（岡野あけみ君） 続きまして、3款 民生費、1項 社会福祉費、1目 社会福祉総務費、説明欄2 社会福祉事務費について、4,230万3,000円の補正増をお願いするものでございます。子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金実績に伴う返還金でございます。続きまして、同じく説明欄7 価格高騰重点支援給付金事業として、1億7,644万3,000円の補正増をお願いするものでございます。非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円を給付するための委託料等の事務費及び事業費として、扶助費の計上でございます。以上です。

○委員長（村田春樹君） 小川介護福祉課長。

○小川介護福祉課長（小川和夫君） 9ページをご覧いただきたいと思います。続きまして、同じく2目高齢者福祉費、説明欄13 高齢者施設支援給付金事業につきまして、886万6,000円の補正増をお願いするものでございます。価格高騰の影響を受けております介護サービス事業所等の支援を行うため、給付金を支給して参るものでございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○社会福祉課長（岡野あけみ君） 続きまして、同じく3目 障害者福祉費、説明欄9、障害福祉施設支援給付金事業として、195万9,000円の補正増をお願いするものでございます。先ほど介護福祉課長より説明がありました高齢者施設支援と同様に、価格高騰の影響を受けている障害福祉サービス事業所の支援のため給付金を支給するものでございます。以上です。

○委員長（村田春樹君） 長沼子ども課長。

○子ども課長（長沼光子君） 続きまして、子ども課所管になります。9ページ下段の方になります。2項 児童福祉費、3目 児童福祉施設費、18節 負担金補助金及び交付金710万3,000円の補正増をお願いするものでございます。内容といたしまして、説明欄2、民間保育所等補助事業分として、保育対策総合支援事業費補助金87万5,000円。こちら市内保育園等の送迎バスへの安全装置代になります。その下、民間保育所等電力価格高騰対策事業補助金526万円。こちらは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内民間保育所に対し、電力高騰の対策として、補助金を交付するものでございます。続いて、説明欄4 放課後児童対策事業分として、保育対策総合支援事業費補助金96万8,000円。こちらは市内学童施設の送迎用バスへの安全装置代になります。以上です。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○社会福祉課長（岡野あけみ君） 続きまして、同じく3項 生活保護費、1目 生活保護総務費、説明欄2 生活保護事務費について149万6,000円の補正増をお願いするものでございます。生活保護システム改修に伴う委託料の増額でございます。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○太田健康増進課長（太田由美江君） その下でございます。4款 衛生費、1項 保健衛生費、2目 予防費、説明欄3 新型コロナウイルスワクチン接種事業でございますが、総額で5,751万7,000円の補正増をお願いするものでございます。報償費、需用費、委託料、使用料等でございますけれども、いずれも秋接種開始の新型コロナウイルスワクチン予防接種事業経費として補正増をお願いするものでございます。次のページをお願いいたします。4目 健康増進施設管理運営費でございますが、説明欄1 健康増進施設管理運営費におきまして、1,191万3,000円の補正増をお願いするものでございます。内訳といたしましては入浴施設燃料高騰対策事業補助金として333万8,000円。電力価格高騰対策事業補助金といたしまして、857万5,000円の補正増をお願いするものです。こちらは新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の公衆浴場に対する物価高騰対策支援でございます。健康増進課の指定管理委託、入浴施設を対象に、燃料費、電気料金を補助するものでございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 続きまして、13ページをご覧くださいと思います。10款 教育費、2項 小学校費、1目 学校管理費、17節 備品購入費、説明欄4 保健衛生管理費、施設用備品購入費341万5,000円の追加をお願いするものでございます。理由とい

たしましては、感染対策として、補助金を活用し、学校から要望のありました空気清浄機を各校1台ずつ購入するため、増額するものでございます。続きまして、2目 教育振興費、17節 備品購入費、説明欄1 教育活動振興経費、図書購入費を90万円増額し、その下3 教科書・指導書等購入費、教材用備品購入費300万円の増額をお願いするものでございます。理由といたしましては、学校教育に対する指定寄付金を財源としまして、学校図書購入費用を各校それぞれ10万円ずつ増額し、および小川北義務教育学校の楽器購入費用の増額をお願いするものでございます。続きまして、14ページをご覧いただきたいと思います。10款教育費、3項 中学校費、1目 学校管理費、17節 備品購入費、説明欄4 保健衛生管理費。こちら 施設用備品購入費97万6,000円の追加をお願いするものでございます。理由といたしましては、小学校費でもご説明しましたが、感染対策として、空気清浄機を購入するため、増額するものでございます。続きまして、2目 教育振興費、17節 備品購入費、説明欄1 教育活動振興経費の図書購入費20万円の増額をお願いするものでございます。理由といたしましては、こちらも小学校費で説明した内容となりますが、学校図書購入費用の増額をお願いするものでございます。続きまして、4項幼稚園費、1目 幼稚園管理費、17節 備品購入費、説明欄2 幼稚園運営経費の機械器具購入費165万5,000円の追加をお願いするものでございます。理由といたしましては、安全対策として、補助金を活用し、公立の幼稚園バス8台に安全性装置を設置するためのものでございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 続きまして、14ページから15ページになります。5項 社会教育費、説明欄2 社会教育総務事務費について、807万5,000円の増額補正を行うものです。内容としましては、各区公民館整備費補助金807万5,000円となります。10行政区の改修等に伴う補助金となります。幡谷区、外之内区、小堀区、北浦区、竹原中郷区、中野谷区、竹原区、五万堀区、十二所区、羽刈区の10行政区となります。続きまして、説明欄6 新入学児童用ランドセル購入事業について85万8,000円の増額補正を行うものです。内容としましては、7節報償費、ランドセル購入単価の上昇により、入札時の落札価格も想定より高止まりとなっているため、85万8,000円の増額補正をお願いし、必要個数を確保するものとなっております。続きまして、説明欄2 小川公民館施設維持管理費につきましては、財源内訳補正となります。内容としましては、歳入の地区集会施設維持管理基金処分完了に伴う財源内訳の補正となります。続きまして、説明欄5 文化財調査・管理経費34万1,000円の増額補正を行うものです。内容としましては、14節工事請負費、文化財説明板設置工事としまして、

小美玉市指定有形文化財、天妃尊、天聖寺内にあります天妃尊の看板設置となります。続きまして、説明欄 1 生涯学習センター施設維持管理費につきまして、331万3,000円の増額補正を行うものです。内容としましては、14節工事請負費、263万1,000円についてコスモスの空調機更新工事3件となります。図書館、学芸員室、ホール楽屋の3件となります。同じく消防用設備工事として、消火栓配管漏水修理46万2,000円。インターロッキング修繕工事22万円、これについては樹木伐採、抜根後のインターロッキングの修繕となります。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） 同じく15ページの下段になります。6項 保健体育費、1目 保健体育総務費261万3,000円の補正増をお願いするものでございます。内容につきましては、説明欄 3 体育振興活動経費、12節委託料、次の16ページをお願いいたします。地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金の増額でございます。部活動の地域移行に向けた国の実証事業である地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金を活用し、各学校1部活動を目標に、休日部活動の地域移行を進めるとともに、指導者の確保・研修、関係団体との連携、参加費用負担のあり方などの検証を行い、今後の体制構築を進めて参ります。次に、2目体育施設費321万5,000円の補正増をお願いするものでございます。内容につきましては、説明欄 1 小川運動公園施設維持管理費、17節 備品購入費214万5,000円の増額でございます。グラウンド整備に必要なスポーツトラクターの老朽化による更新でございます。続きまして説明 3 市内体育施設維持管理費、18節 負担金補助及び交付金、スポーツ施設指定管理者エネルギー高騰対策事業補助金107万円の増額でございます。燃料費等の価格高騰対策として、小川海洋センターの指定管理者に対し補助を行うものでございます。内容としまして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金80万円を充当するもので、以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 13款 諸支出金、1項 基金費、15目 行政区集会施設管理基金費、説明欄 1 行政区集会施設管理基金費1,000万円の増額補正をお願いするものです。内容としましては、歳入予算の特定防衛施設周辺整備調整交付金1,000万円を財源として、行政区集会施設管理基金積立金として積立てを行うものです。なお、歳入予算の所管課は都市建設部基地・空港対策課となります。歳出補正予算の説明は以上となります。

よろしく願いいたします。

○委員長（村田春樹君） 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑は挙手によりこれを許します。

山崎委員。

○1番（山崎晴生君） ありがとうございます。何点かあるんですが、民生費のところの社会福祉事務費の国庫補助金返納金の4,230万3,000円、内容だけ参考に教えていただければと思います。よろしく申し上げます。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○社会福祉課長（岡野あけみ君） こちらの返還金なんですけれども、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の方の精算に伴う返還金になっております。以上です。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） ありがとうございます。次に高齢者福祉費のところの、高齢者施設支援給付金事業ですけれども、参考にサービス分類と予定する金額内訳を教えていただければと思います。よろしく申し上げます。

○委員長（村田春樹君） 小川介護福祉課長。

○介護福祉課長（小川和夫君） ご質問の高齢者施設支給給付金事業につきましてですが、こちら昨年度実施しました事業と内容的には同じでございますが、介護サービスを提供している事業者様の方にですね、具体的に電気、ガス等の物価高騰の影響を受けている部分の支給給付金を支給するものでございまして、内訳としましては、通所系のサービスと入所系のサービスということで、大きく2区分になります。通所系につきましては、1人につき2,500円の計算、入所系につきましては、1人につきまして5,000円の計算ということで、それぞれ定数が定められておりますので、この定数分を乗じました人数の給付金を申請に基づきまして、各事業者様の方へ給付金として支出させていただく内容となっております。概要としましては以上です。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） ありがとうございます。去年11月とかにも言ったかと思うんですけど他の事業所回っていると、やっぱり訪問系のサービス等々からもガソリン等の高騰でかなり疲弊しているとお話を聞くんですが、市として考えがあるかどうかちょっと教えていただければと思います。

○委員長（村田春樹君） 小川介護福祉課長。

○介護福祉課長（小川和夫君） 今回は介護施設内で提供されておりますサービスに対しまし

て重点的に交付金として対応していく考えでございます。先ほど委員の方からお話もありましたが、11月に一度事業を実施しておりますが、ご意見がありました居宅介護支援や訪問型のサービスにつきましては今回、その対象としては盛り込んでおりません。ですが、先ほど申し上げた内容について重点的に対応しつつ、今後また動向を見極めて参りたいと思っております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） これ訪問系がなかなか対象にならないっていうような理由とかありますか。

○委員長（村田春樹君） 小川介護福祉課長。

○介護福祉課長（小川和夫君） 訪問系ということでございますが、具体的には訪問系といいますと、電力というよりガソリンに関する部分が大きくなるかと思いますが、現在のところまだ国の方の対応策も出ている中での状況でございますので、若干、状況は変動するかと考えられます。今後大きな変動があった場合にまた考えていく部分も残っているかと存じますが、現在のところは、施設いわゆるサービス、介護サービスを受けている方が集まる施設さん側に、大きく交付金の方を充てていきたいということで、電力分の方に重点を置いているという形でございます。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） 集まる場所に重点的についでということで、訪問系の方はまだちょっとその辺まで及んでないというところだと思うんですが、もしご検討いただければ、その辺もちょっと事業所困ってるところもあると思いますので、ご検討いただければなというふうに思います。あと、新型コロナウイルスワクチンの接種事業ですが、この前ちょっとお話あった接種率が低下かなりしているようですが、今後ワクチン等、その接種部分低下っていうところ、あとはこの予算の補正のところで、どのぐらいの人数の接種人数を想定しているのかっていうところを少し教えていただきたいと思います。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○太田健康増進課長（太田由美江君） 山崎委員のご質問にお答えいたします。接種率の低下につきましては、今現在ある接種につきましては、基礎疾患のある方65歳以上の方と限定されているところもございまして、今伸び率は確かにちょっと横ばいの状況ではございます。ただ、秋接種になりますと5歳以上の方全員ということになりますので、またご希望があれば接種率が上がるものと想定しております。こちらは接種人数でございますが、対象者数は

3万5,000人という接種対象者数を見込んでおりました、そのうち、これまでの接種率から1万9,000人ほどを、予算の対象人数としてございます。以上です。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） ありがとうございます。多分接種率が低下してくるとワクチンの廃棄とかっていうところの問題もあると思いますので、ぜひとも、受けられる方にはしっかりと対応していただければなというふうに思います。あと最後に、体育振興活動費の地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料というところで、先ほど説明で各学校に1部活動目標としてというふうなご説明いただいたんですけど、今年度中にそれを目標にして、いつまでっていうところがあれば教えていただければと思います。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） 本年度の予定でございますけれども、各中学校1部活動、9月開始を目途に準備を進めたいと考えております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） 今年9月っていうことで、結構近々だと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○委員長（村田春樹君） ほかに質疑はございませんか。
谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） よろしくお願ひします。まず、8ページをお願いいたします。8ページの社会福祉総務費の7価格高騰重点支援給付金事業、先ほど説明の方で、非課税1世帯当たり3万円というお話を受けました。それでこの取り組みで、今補正成立後の具体的にどのようなスケジュール感で進めていくかというのを、ちょっとお聞かせいただきたいと思ひます。

○委員長（村田春樹君） 岡野社会福祉課長。

○社会福祉課長（岡野あけみ君） 今後のスケジュールでございますが、はっきりしたスケジュールはまだ決まってははいないですけれども、大体確認書の方の送付を7月の半ばから下旬にかけて、確認書の発送をいたしまして、給付金の支給につきましては、8月に入ってからになるかと思っております。以上です。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） そうしますと7月半ばの確認書で大体給付の方が8月に入ってから

というスケジュールですね、はい、ありがとうございます。続きまして、9ページ、民間保育所等補助事業、このうちの保育対策総合支援事業費補助金87万5,000円並びにページ10ページの放課後児童対策事業の保育対策総合支援事業費補助金96万8,000円。そして14ページの幼稚園運営経費のこの機械器具購入費165万5,000円。これは先ほど説明の中で、保育園、認定子ども園、また学童施設、また公立幼稚園の送迎バスに対する安全装置設置に関する補助金というところの内容でございます。そこで、公立私立で公立幼稚園が3園と、私立が4園だと思いますが、この補助金、6月補正計上という形で、それで今年3月の第1回定例会の議決の中にその議案の11号で、小美玉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例についての令和5年4月1日施行ですね、その中で条例の8条の3の第2項のところに、家庭的保育事業者等は利用乳幼児の送迎を目的とした自動車を日常的に運行するときは、当該自動車にブザーその他の車内の利用乳幼児の見落としを防止する装置を備え、これを用いて、前項に定める所在の確認を行わなければならないという中で、バス送迎にあたっての安全管理に関わる、規定に基づく安全装置の設置というところで、これ付則のところで、条例の第8条3第2項の規定の適用については、今年度中、令和6年3月31日までの期間の経過措置が設けられております。そこで、今年度中の経過措置の期間に安全装置の取り付けが完了するように市としてどのような監督指導を行っていくかというところをお尋ねしたいと思います。

○委員長（村田春樹君） 長沼子ども課長。

○子ども課長（長沼光子君） ただいまのご質問にお答えします。市内保育園、認定子ども園、学童施設の送迎バスの実施園に対しまして、可能な限り早期に、そして確実に装備していただくよう申請を促します。また、市では経過措置期間内において安全装置の整備がなされるまでの代替措置といたしまして、運転を担当する職員のほかに、子どもの対応ができる職員の同乗、子どもの乗降時に、座席や人数の確認の徹底、欠席連絡等の出欠状況に関する職員間の情報共有等を行い、バス送迎における安全管理を徹底しております。以上です。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） ありがとうございます。では、そちらの方徹底よろしくお願いたします。続きまして、ページ15ページをお願いいたします。15ページの文化財調査管理経費の中で、先ほど天聖寺の工事というところがありました。それでこれ文化財保護法というところに照らし合わせまして、例えば、発掘された文化財の保管方法っていうのはどのように今現状なっているか、ちょっとお尋ねしたいと思います。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 文化財の保管状況については、出土品はすぐに保管するというのではなく、まず収集したものをコンテナ等で一時保管を行い、それらの洗浄等を行い、その後収蔵品の展示会等を行い、記録を作成します。それを史料館報に掲載するので、収蔵というところまでは約2年間は一時保管という形で保管しまして、その後は記録保存出来たものから、順次、収納できる場所に保管していくというような形となっています。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） ありがとうございます。それと16ページで、これ先ほど山崎議員さんと同じ項目になるんですが、この16ページの地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託というところで、先ほど1部活動9月開始を目途で、教育委員会の方で、今年国の補助を受けたところで、この取り組みを進めていくところかというのをちょっとまず確認したいと思います。お願いいたします。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） こちらの地域移行ですけれども、歳入でご説明しました6ページ、17款、県支出金の地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金。補助金という形ではありませんけれども、委託金という形で、国の補助を受けて、実質事業を実施してまいります。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） そうすると、国とか県の方が、令和5、6、7年度をめどに部活動の休日地域移行という取り組みの中で、この9月開始の各中学校1活動でこの9月開始から、そうすると年度末というとらえ方でよろしいのか、お聞かせください。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） 今回補正で出させていただいているものに関しては、今年度の3月末までにかかる費用の予算を計上させていただいております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） そうしますと令和7年度までの地域移行を目指す中で、ここの令和5年度の例えばどのような課題等が上がってくるかですとか、今度市内中学校の地域移行に向けて、そういう課題の整理、あとどのように進めていけば、うまく回っていくかっていう状況を調べる意味もあるのかなと思いますが、ちょっとそこら辺のところをどのように、市

の方ではお考えになられているかというのをお聞かせ願います。

○委員長（村田春樹君） 関川スポーツ推進課長。

○関川スポーツ推進課長（関川克己君） 地域クラブの移行でございますけれども、今年度1年目ということで、4部活動について移行を進めますけれども、やはり課題としましては多くの課題がございまして、指導者の確保の問題、費用負担の問題、様々な課題がある中で今回、1年目としての実証事業ということで、まず着手し、今後、これらの課題の整理等を行いまして次年度の計画作成を進めたいと考えております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 谷仲議員。

○11番（谷仲和雄君） ではよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○委員長（村田春樹君） ここで暫時休憩といたします。開始は11時10分で、よろしくお願います。

午前10時55分 休憩

午前11時10分 再開

○委員長（村田春樹君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ほかに質疑はございませんか。

鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 歳入のほうの寄付金のところで400万円あったところなんですが、300万円と100万円の寄付金があったんですけれども、毎年たまたまこれが300万で去年は200万だったとか、去年500万だったとか、何て言うんでしょう。今までの流れを知りたいんですが、去年とか一昨年もくれていたのか、それとも今年たまたまだったのかというのを知りたいんですね。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 今回寄付をいただきました300万円につきましては、百里開発(株)は会社ができて、30周年という記念ということがありまして、それを記念して市の方に寄付をしたい旨の申し出がございました。匿名の方の100万円は、今回初めてでございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） その予算で楽器を買うということだと思っんで、たまたま今年は寄付

金があったから楽器買えるけど、来年はわかんないわけですよ。他の中学校でも欲しいってなった時に今年は、だから計画性っていうか見通し、来年300万もらえると、寄付金があったら買えるよっていうことふうになるのか、それとも来年は最初の予算で楽器が必要な学校に買ってあげられるのか、その今回買ってたまたま1回だけぽっきりだと、他の中学校とか公平性を考えたときに、どうかなと思ったんですが、今後の楽器を買いたい中学校に対して、他の中学校にはどういう対応していくのかなっていうの見通しを知りたいんですが。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 楽器の購入ですけれども、今までは市内に4中学校ございますが、2校ずつ隔年という形で、170、180万ぐらいの年間予算で、毎年2校ずつ、学校の希望を聞きながら、楽器を購入している状況でございます。今年の場合は、百里開発（株）の方で、小川北義務教育学校の吹奏楽部をメインに寄付をしたいという申し出がありましたので、今回、金額が増えていますが、例年ですと、2校ずつ交代という形で、楽器の入れ替えを計画している状況でございます。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） わかりました。そういうことだったらぜひそうしてあげた方がいいかなと思います。15ページの各区の公民館の整備補助の地区名、すいません、全部メモできなかったもので、もう1回確認のためお願いします。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） それでは、もう一度申し上げます。幡谷区、外之内区、小堀区、北浦区、竹原中郷区、中野谷区、竹原区、五万堀区、十二所区、羽刈区の10行政区となります。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） これは公民館の修繕の補助を出すっていう感じですかね。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 行政区の公民館ごとに異なりますので、それぞれの内容を申し上げます。まず、幡谷区については、敷地内舗装の改修。外之内区については、浄化槽のブロー交換。北浦区については、大規模改修となりまして、照明器具のLED化とパッケージエアコンの交換。竹原中郷区、こちらも大規模改修となりまして、照明器具のLED化、トイレの洋式化を含むリフォーム工事となっております。中野谷区についてはトイレの洋式化改修工事。次に、竹原区については竹原上町公民館の外周部にフェンスを設置する工事。

小堀区につきましては、簡易水栓トイレの設置工事、段差解消処理も含まれております。五万堀区は、パッケージエアコン交換工事。十二所区についてもパッケージエアコンの交換工事。羽刈区につきましては、公民館へAED設置。以上様々な内容となっております。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） これは公民館とか集落センターとかも入るんですね。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 集会施設は公民館という名称であったり、集会施設であったり、コミュニティセンターであったり、農村集落センターであったりと、それぞれ様々な名称がございますが、行政区の集会施設であれば対象としています。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 堅倉の集落センターも屋根や雨樋がね。入ってなかったんでね、区長から多分相談きてると思うんですけども。問い合わせとか区長さんからそういう話、きてますか。

○副委員長（島田清一郎君） すいません。鈴木さん、それは区長さんと相談して、所管と直接やった方がいいと思います。

○委員長（村田春樹君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） はい。以上です。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） 幼稚園、小学校、中学校合わせて空気清浄機を購入するということでしたがこれ全ての教室、普通教室、それから特別教室、体育館とありますが、どこどこに設置するのか教えてください。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 空気清浄機を設置するのは、各校1台ずつの購入を予定しておりまして職員室を考えております。理由といたしましては、今年の8月に美野里中学校の方で、先生方のクラスターが発生したという経緯もございまして、学校から空気清浄機を購入いただければということの要望があったので、今回は各校1台ずつ職員室に設置できるようなものを想定しております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） ということは職員室用ってということですね。特に美野里中は一番先生が多いので、密集地帯になるかなって思いますけれども、教室あたりは、どういうふう

に今後対応していくのか。ちょっと考えがありましたら教えてください。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 今回の空気清浄機の場合は、予算が教育指導課の予算になりますので、入札という形で、一括での購入になります。サーキュレーター、消耗品等につきましては、各学校の方に予算を配分しておりますので、各学校の方で、必要な数だけを買っていただくような形となっております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） 参考のために、こういう備品を購入する時はすべて同じところから全部購入するんですか。一括して購入して、それぞれに渡すのか。この予算それぞれ違うのでね、幼稚園のところは幼稚園がやるから、市中学校は中学がするっていうふうなのか、一括して、一社にお願いっていうのかな、そこら辺の購入の仕組みを教えてください。

○委員長（村田春樹君） 長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 今回の空気清浄機の場合は、予算が教育指導課の予算になりますので、入札という形で、一括で購入の方になります。サーキュレーター、消耗品につきましては、各学校の方に予算を配分しておりますので、各学校の方で、必要な数だけを買っていただくような形になっております。以上でございます。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） 一括で多分買った方が、単価的にはね、っていうことで、そういう仕組みかなって思っております。はい、わかりました。あと先ほどランドセルの話いろいろ出ておりましたけれども、すいません。前の時に、あったかもしれません。来年度のランドセルの購入数、何人を想定して購入するんでしたっけ。今回、どの程度の値上がりだったのか。色がいろいろなので、それで高くなったのか、全体的にいろんなものが高くなっているんだけど、そこら辺、今回補正したその主なる理由をちょっとお願いします。

○委員長（村田春樹君） 田山生涯学習課長。

○田山生涯学習課長（田山智君） 福島委員のご質問にお答えします。ランドセルについては、今回の補正分も含めまして392個の購入を見込んでおります。対象者については、現在355名程度ですが、それに6色にしたことによりまして、その予備分の確保と今月末からランドセルの展示会を行います。直接ランドセルを背負ってもらったりしようと考えておりますので、その分は生涯学習課で、在庫ではありませんが、保管することを考えています。今回は40個分を追加購入したいということで、補正予算を計上させていただいております。価格に

については、予算は、税込み1万9,800円の見積りをいただき予算計上しておりましたが、入札前に参考価格の見積りをいただいたところ、価格の低い方の業者で、税込み2万2,000円。この時点で2,200円の上昇となりました。入札結果ですが、1個当たり1万9,500円。税込みですと2万1,450円。想定していたものから、1,650円の上昇。令和4年度の入札結果と比べますと、令和4年度が1個当たり税込み1万6,137円、今回は2万1,450円ですので、1個当たり5,313円上昇ということで補正増をお願いしているものです。

○委員長（村田春樹君） 福島委員。

○14番（福島ヤヨヒ君） はい。ありがとうございます。いろいろと説明していただきました。ただ、今回はね、ランドセル見本っていうですかね、背負わせるのでその分余分に買っておかなきゃいけないっていう、そういう状況で。350人ぐらいだけれども390を買うっていう、結構なお値段なるなっていう、私の感想です。以上いろいろありがとうございます。以上です。

○委員長（村田春樹君） ちょっと1点だけ確認したいんですけども、空気清浄機って、どこのメーカーのものなのかとかちょっと聞かせてください。

長谷川教育指導課長。

○長谷川教育指導課長（長谷川正幸君） 明光商会のエアーヴィオという商品です。これはメーカーを指定しているわけではありませんけれども、参考見積もりという形でいただいております。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。今のはあんまり聞いたことなかったんですけども、空気清浄機で有名どころっていうと、例えば、病院とかで使っていたりするっていうのが、エアドックっていうやつが有名なんですよね。これも本当に病院でも推奨されるぐらいの空気清浄機なので、そうですね、やっぱそういうところもしっかり見ていただきたいと思います。以上です。

○委員長（村田春樹君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようですので、以上で質疑を終結いたします。

次に、討論に入ります。討論はございますか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようですので討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第39号 令和5年度小美玉市一般会計補正予算(第2号)当委員会所管事項について採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案の通り可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長(村田春樹君) ご異議なしと認め、本案は原案の通り可決すべきものと決しました。

以上で本日、当委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

続いて、その他に入りますが、執行部から追加で説明がある旨、申し出がありましたので、説明をお願いいたします。

○委員長(村田春樹君) 太田健康増進課長。

○健康増進課長(太田由美江君) 健康増進課より地域医療対策事業についてご説明いたします。

資料1をご覧ください。はじめに、1産科医療施設の開設支援に向けたこれまでの3市の協議結果について、ご説明いたします。産科医療施設の開設に係る取り組みにつきましては、昨年4月に実施いたしました令和4年度第1回石岡地方医療対策カンファレンスにおいて、本市、石岡市、かすみがうら市の3市において、産科医療施設の開設に係る取り組みの連携実施に合意したことから、これまで3市事務局及び3市長での協議を進めてまいりました。下の表が昨年以降の取り組みでございます。令和4年10月に開催いたしました、第1回地域医療に係る3市事務局会議におきましては、令和4年度中に市長交代があった市を含む、3市長の石岡地域医療計画に対する姿勢が変わらないことを、確認する場となりました。その下12月に開催の、第1回地域医療に係る3市長会議におきましては、石岡地域医療計画で定めました、重点的に取り組む施策のうち、産科医療施設の開設支援に係る取り組みを、3市連携して行うことに合意しております。さらに、令和5年1月13日第2回地域医療に係る3市長会議においては、産科医療施設の開設支援に係る取り組みについて、産科医療施設等の開設や運営の支援に関する事業、寄付講座等、先進地視察や医療機関へのヒアリングを踏まえた、たたき台をもとに、様々な意見を取り入れ、産科の開設に係る取り組みを進めたいとの説明を受け、その取り組みを3市で進めていくことを確認いたしました。

その場におきまして、石岡市は財源確保のために、令和5年度当初に産科医療施設の開設支援に係る基金を創設する旨の提案があり、かすみがうら、小美玉、2市長は石岡市が当該基金の創設に理解を示しておりますが、事業化については、調査研究の上慎重に取り組むたい旨の意見を申し入れております。その後、石岡市においては、令和5年度当初に当該基金を

創設し、3市においては事業化に向けた議論を深めていくことといたしました。次に、1月30日に開催の、第2回地域医療に係る3市事務局会議におきましては、産科医療施設の開設に係る調査研究の具体的な進め方とスケジュールについて協議し、翌月2月、第3回地域医療に係る3市長会議において、合意を得ることができております。令和5年5月に開催いたしました、第1回地域医療に係る3市事務局会議におきましては、これまでの協議内容を確認するとともに、今年度の取り組みとスケジュールについて確認し協議しております。

次のページをご覧ください。2産科医療施設の開設支援に係る調査研究の進め方でございます。(1)産科医療施設の開設支援に係る調査研究の体制でございますが、地域医療に係る3市事務局会議にて事務局案を決定し、3市長会議にて、事業決定に向けた協議を進めてまいります。次に、(2)調査研究の進め方でございますが、「先進事例の調査研究」「地域の医療機関へのヒアリング」を行いまして、「事業案の提案及び協議」を経て、「事業案の決定」を目指すものでございます。次に、(3)現時点での調査研究のスケジュールでございますが、今年度は、5月から6月にかけて、3市事務局が各々、引き続き先進事例の調査研究を行うとともに、医療機関へのヒアリングを行い、ヒアリング内容等を3市で共有いたします。7月には、3市事務局会議を開催し、各市から事業案を提案と協議を行い、8月以降、事業案をお示しできるよう、3市事務局会議にて事業案を決定したうえで、3市長会議を開催し、事業決定に向けて協議を進めてまいりたいと考えております。また今後、3市協議の場等において、しっかりと情報交換を行いながら、協議を進め、調査研究の進捗状況等については、各市、所管委員会にて適宜報告する旨申し合わせております。説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○委員長（村田春樹君） 以上で説明は終わりました。質疑はございますか。

谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） こちらの表に基づきまして、ちょっと何点かお尋ねいたします。

この令和4年10月11日以前、私も一度この協議会、石岡市役所の方に傍聴に行かしていただいた経緯がございます。当初から小美玉市の関わるその基本的な姿勢ですね、そういうところも含めて、ちょっとそれを交えながらお話をさせていただきますが、ここの冒頭でございます10月17日石岡地域医療計画に対する3市長の姿勢が変わらないことを確認しております。ここの確認というところは、あくまでも、産科医療施設というところ、あと小児救急ですとか、そのところの確認というところえ方でよろしいか確認したいと思います。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○健康増進課長（太田由美江君） 10月につきましては2市の市長が交代されたということもございましたので、石岡地域医療計画の取り組み、取り組み方針としては体制の維持、体制の発展、人材の育成、医療ニーズの把握等情報発信がございまして、その中で分娩を行える施設の開設支援というのも、1項目ございましたけれども、そういった地域医療計画に盛り込まれた対応について姿勢が変わらないというふうに確認したものととらえております。以上です。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） そうしますとこれ以前からの枠組み取り組みの方と、その基本的なところは変わらないという理解でよろしいですか。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○健康増進課長（太田由美江君） おっしゃる通りでございます。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） この地域医療対策というのは、小美玉市でいうと小川、美野里、玉里の中で、旧玉里地区がこの枠組みに該当する取組みだと思えます。それとは別に、今度ここに、1月13日があって今度令和5年度当初で石岡市が基金を創設というところであります。基本的にはこの3市一体の進め方になるかと思うんですが、どうしてもエリア的に、やはり石岡主導で動いていくのかなというところは、何とも答えづらいかなとは思いますが、そこら辺のところ、3市の中のどこがイニシアチブをとって進んでいくのかというところをちょっともしお聞かせいただければお願いします。

○委員長（村田春樹君） 太田健康増進課長。

○健康増進課長（太田由美江君） イニシアチブといいますか、事務局といたしましては、石岡市で、事務局の方を持っておりまして、ただ、もちろん、かすみがうら市、小美玉市の首長さんも一緒に、協議を進めておるところですので、イニシアチブといいますか、そういった案であるとか、方向性であるとかは、事務局の方でお示しいただきますけれど、かすみがうら市、小美玉市がそれに対して協議、調査研究を進めているという状況でございます。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○11番（谷仲和雄君） はい。そうしましたら引き続きですね、このような形で、経過とか結果のご報告いただければと思いますので、よろしく願いいたします。私の方からは以上です。

○委員長（村田春樹君） そのほかございませんか。

議長。

○議長（荒川一秀君） その他の分で、これはね産婦人科っていうのは、これ大事な医療施設だと思うんでね、ぜひこれ本物になってもらいたいとかまとめてね。ただ、市町村間で今まで広域事業で、ある時はごねることがあるんで、この辺のところ、市長これ新しく令和4年からの事業だから、新しくなってからのお話だと思うんだよね。その辺のところ、政治的な格好でもって、後ででき上がる頃になってまたごねられてたら困るからね。

○委員長（村田春樹君） 島田市長。

○市長（島田幸三君） この件は、前市長のころからの話でありまして、かすみがうら市もそうですが、3市で協議、勉強会をやってきたなかで、確かに近くに分娩ができる施設が前はありましたが、もうなくなっておりますので、特に石岡市が危機感を強く感じていると私自身は思っています。いずれにしても、分娩できるところが近くにあればいいなというのは私の意見。個人的な考えで、今までの勉強会の経緯はそのまま踏襲し、また私個人的には、緊急的な小児科をぜひ、勉強会の中に取り入れて欲しいと強く申し入れをしております。とにかく石岡市は分娩できる施設を作りたいというのが強い考えかと思えます。最近、3市で協議会開催の話もありましたが、我々も少し勉強不足の部分がありますので、ちょっと勉強会で調査研究を行っていきましょうというので、この間は3市の首長の中では、それで進めていくっていうことで、確認はしたところです。

○委員長（村田春樹君） そのほかございませんか。

議長。

○議長（荒川一秀君） ぜひね、きちんとまとまるようにね。そして、やっぱり少子高齢化の少子の部分はある程度こういう施設がないとやっぱり住民が入って来ないしね、安心して、出産ができないわけだから、ぜひ政治的にも事務局も頑張っていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○委員長（村田春樹君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（村田春樹君） ないようですので、この後は議会案件となります。

執行部の皆様におかれましては、散会したいと思います、今の皆様はよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ声あり〕

○委員長（村田春樹君） それではここで執行部の皆様におかれましては散会といたします。

お疲れ様でした。それでは、次に議会報告資料について、前回同様に報告内容をまとめてホ

ホームページ等でお知らせすることになっておりますので、資料案をご用意いたしました。この一年の当委員会の付託議案等一覧も登録されておりますので、こちら参考にご提案等いただければと思います。

なければ、お任せいただいてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

それでは、副委員長と相談しまして報告資料を提出いたします。

次に、視察研修についてですが、まず、前回の研修報告について、委員会の中でご意見いただきましたので、訂正したものを載せております。ご確認をお願いします。

それから、今年度研修については行政視察案をご覧ください。

7月は全体研修もありますが、受け入れ先の都合もあり、7月4日（火）～5日（水）の2日間で行います。4日に岐阜県可児市で子育て健康プラザ事業についてと翌日5日は、同じく岐阜県各務原市で、不登校支援についての研修を予定としています。

この予定で進めたいと思いますが、何かご意見があればお願いします。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようですので、このような日程で進めさせていただきます。

今後、詳細等は決まり次第お知らせいたしますが、都合により欠席する場合は、随時、事務局へ報告をお願いします。視察研修については終わります。

それでは、本日の審議及び協議は全て終了しました。

それでは、副委員長お願いします。



◎閉会の宣告

○副委員長（島田清一郎君） 以上をもちまして文教福祉常任委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午前11時45分 閉会